

第2回/第3回：観光地での声かけ

(1) プログラム

□日 時：7月7日（日） 10：00～16：00

□会 場：深川ふれあいセンター 3F 会議室

□内 容：

・「深川ふれあいセンター」から「深川江戸資料館/清澄庭園」に行き、その経路や観光スポットで「どの場所でどんな声かけのきっかけや会話があるか」「楽しむために必要な最小限の支援は何か」などを考えました。

□第2回タイムテーブル：

10：00（05分）【開会】あいさつ

10：05（25分）【今日の進め方】趣旨と取り組みの内容/グループ分け

10：30（120分）【まち歩き】 深川ふれあいセンター → 深川江戸資料館
→ 清澄庭園 → 深川ふれあいセンター

12：30（70分）～移動・休憩～

□第3回タイムテーブル：

13：40（80分）【グループワーク】まち歩きのまとめ

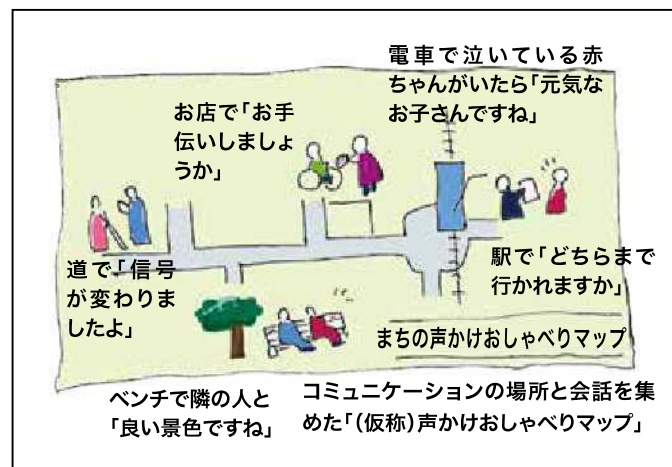
- ・まち歩きをしながら意見交換した内容を、模造紙に書き出し
- ・「コミュニケーション支援冊子」のイメージ
- ・「コミュニケーション支援冊子」に、みんなの意見をどのように表現したらよいかのアイデアを出し合う

15：00（10分）～休 憩～

15：10（40分）【発表と全体での意見交換】

15：50（10分）事務連絡、アンケート記入

16：00 終了



まとめかたのイメージ（当日の配布資料より）



まち歩きの様子



まとめの様子



イランからの視察メンバーもワークショップに参加

(2) 深川江戸資料館・清澄庭園周辺、まち歩きマップ

どこでも 声かけ

Q「ここは声かけのタイミングだ!」と思った場所がありましたか? そこで、どんな声かけをしますか?

Q「ここで声をかけてもらいたい!」と思った場所がありましたか? そこで、どんな声かけをしてもらえるといいですか?

ポイント3 清澄庭園

Q 入口のスロープが急です。車いす使用者、ベビーカー使用者、視覚障害者がいたら、どんな声かけをしますか。

Q 受付左の入口には、段差があります。車いす使用者、ベビーカー使用者がいたら、誰にどんな声かけをして入園しますか?

例) 受付の人や周辺にいる人に尋ねる など

Q どのルートを歩くか、決めてください。どうやって決めたのか記録してください。

Q ベンチを探してください。視覚障害者にベンチがあることを伝え、座りたい希望がある時の誘導をシミュレーションしてください。

そこから見える景色を、視覚障害者の人に伝えてください。

Q どこでどんな音が聞こえるか、記録してください。



- ベンチ
- - - 車いすルート

(当日配布資料より)



ポイント2 深川江戸資料館

- Q 入口前で、初めて訪れた人に、ここはどんな施設かを説明してください。
- Q 中に入ってから、グループで1人、説明者を決めてください。
説明者は、どんな景色が見えるかを、メンバーに伝えてください。
その後、みんなで景色を見てください。
説明の内容と見た感じの印象について意見交換をしてください。
- Q 好きな家を選んで、入ってください。
昔の日本人の体の大きさや、暮らしについて想像しながら、感想を出し合ってください。
- Q どこでどんな音が聞こえるか、記録してください。



ポイント1 信号

- Q 視覚障害者に、
どんな声かけをして、信号について伝えますか？
- Q 視覚障害者以外で、どんな人にどんな声かけをしたいと思いますか？



(3) 第2・3回ワークショップのまとめ

対象	ワークショップの意見	グループ	例えばこんな声かけはどうか(当事者としてはどう思うか)	備考
1) まちの中での声かけ				
車いす使用者	・ 車いすの方 何かお手伝いすることはありますか?	4	何かお手伝いすることはありますか	
	・ トイレが車いすの方に対応した形態になっているか、アプローチする前に声かけ。	3	トイレが使えるか見ましようか	
	・ 段差等があるとき、声をかけてみる。「お手伝いしましょうか?」	4	お手伝いしましょうか	
こども	・ 水たまりがあることを教える声かけができるとよい。	1	水たまりがあるよ	
誰でも	・ どの程度の支援が必要になってくるかの見極めは話してみないとわからない。	1	見守る? 声かけする?	困ること
	・ どこに困っているかわかりづらい。	1	見守る? 声かけする?	困ること
	・ まず、声かけて欲しいかわからない。	3	見守る? 声かけする?	困ること
外国人	・ 日本の道は真っ直ぐでないことが多く、道に名前がついていないので迷いやすい。「どこに行きたいのですか?」と声をかけるのもよい。	1	どちらに行かれますか?	
2) 交差点での声かけ				
車いす使用者	・ 道路を横断するとき、車道も歩道もななめになっているので、とくに車いすの方には気を付けてあげたい。	2	見守る? 声かけする?	困ること
こども	・ 信号機がないので「一緒に渡りましょう」と声をかける。	1	一緒に渡りましょうか	
	・ こどもに「気をつけて渡ってくださいね」と声をかける。(信号)	1	気をつけて渡ってね	
視覚障害者	・ 信号のない横断歩道の場合、弱視の方は人と車の動きの流れがわかりづらい。	1	見守る? 声かけする?	困ること
	・ ポイント1の信号は構造が複雑。視覚障害者には立ち位置などの詳しい説明が必要になりそう。	1	見守る? 声かけする?	困ること
	・ 視覚障害者には信号の色が赤か青かを知らせる。	1	青(赤)ですよ	
	・ もし前の信号で渡りきれず横断歩道に止まっている車があれば、教えてほしい。	4	横断歩道に車が停まっています	
	・ 横断歩道がただあるだけでなく、信号の有無の説明をした方がよいことがわかった。	4	信号のない(ある)横断歩道です	
	・ 信号の状況(信号の有無、色)を教えてほしい。	4	信号のない(ある)横断歩道です	
	・ 信号があるかどうかを伝える。お手伝いが必要か聞く。	4	お手伝いしましょうか	
	・ エスコートゾーンがないときは、まっすぐ渡れているか。車道に出そうになったら止めてほしい。	4	車道に出そうですよ	
	・ 赤ですよ、青ですよ。	4	青(赤)ですよ	
	・ 救急車両が来ていること。	3	緊急自動車来ています	
	・ 青になったら「青ですよ」の声かけ。	2	青(赤)ですよ	
	・ 信号ない横断歩道→「一緒に渡りましょうか」という声かけ。	2	一緒に渡りましょうか	
	・ 信号機の色が変わった時に音がなく視覚障害者には歩きづらい。	3	青ですよ	
	誰でも	・ 大通りと小径が交差する交差点で信号有無もある。迷いがちなので迷っている人には気軽に声をかける。	2	見守る? 声かけする?
・ 方向を示してあげる。「〇時の方向に」(direction)		2	〇時の方向に横断歩道がありますよ	
・ ポイント1の信号機のところはまっすぐ行けないので慎重に歩くように注意したい。		2		
・ ポイント1は、道が二手に分かれています、どちらに、向かっているのか聞いてみる。		2	どちらに行かれますか	
誰でも 車いす使用者	・ 交差点に高めの段差があり危ないと感じた。声掛けのタイミングが難しい。	3	見守る? 声かけする?	困ること
誰でも こども	・ Observe if it they are having a hard time and ask if they are OK (困っているかどうかを観察して、「OKですか」と尋ねる。信号)	1	OKですか、大丈夫ですか	

対象	ワークショップの意見	グループ	例えばこんな声かけはどうか(当事者としてはどう思うか)	備考
----	------------	------	-----------------------------	----

3) 観光地で

誰でも 外国人	・「お写真撮りましょうか?」は気軽にできる声かけの一つ。そこから会話が始まるかもしれない。	1	写真撮りましょうか	
外国人	・七夕などの時期はまちなかに様々な飾りがあるので、そういうものについて説明してあげると外国の人にとって楽しい。	1	これは〇〇のお祭りですよ	
	・異なる文化圏で生きてきた人からすると、思い描くイメージが違う。	1		

4) 場所や魅力の説明：清澄庭園

車いす、ベビーカー、高齢者	・石の道は石の上を歩かなくてはいけない。案内しながら歩く。	2		
	・車いす、ベビーカーを使用しているのは砂利道で平らな所から誘導、説明できるように。	2		
	・清澄庭園のコース選びに注意!? 誘導…。	2		
車いす使用者	・清澄庭園は車いすの方が歩くのはむずかしいと思うのでどう工夫したらいいのか考えたいし、知りたい。	2		
	・There is no pathway in Kiyosumi garden For disabled persons. (清澄庭園には障害者のための道がない。)	2		
	・車いすの方が一周できないことが残念でした。見ることができなかったところの説明をして喜ばれました。(清澄庭園)	1	この先に〇〇がありましたよ	
	・池の中にスポンやゴイサギがいることを話した。車いすの方向け。(清澄庭園)	1		
誰でも	・I think we should guide why that is the way, case, shape and space. (Kiyosumi garden is one persons home) (清澄庭園は私邸だったがゆえの不便さがあることを理解したうえで案内をした方がよい。)	2		
聴覚障害者	・清澄庭園は静かで音情報を伝えるのが難しい。	1		困ること
	・水の音、雨や水の流れ、鳥の羽ばたく音などがよい。	1		
視覚障害者	・全体像を先に説明してくれるとわかりやすい。	1	ここは〇〇になっている庭園です	
	・清澄庭園脇のカラーコーンがあった場所(視覚障害者をガイドしながら歩いていたが、駐車禁止用カラーコーンが歩道の線上に乗っていて歩きにくかった)。	4	カラーコーンがあるので右(左)にそれましょう。	設備

5) 場所や魅力の説明：深川江戸資料館

車いす使用者	・江戸時代を再現した家の中に車いすが入れず、説明をしました。(深川江戸資料館)	1		
	・江戸資料館の復元した建物も段差が多く、車いすの人は中まで入ってみることができなかった。	3	中は〇〇のようになっています。	
視覚障害者	・全体像を先に説明してくれるとわかりやすい。	1	ここは〇〇が展示してある施設です	
	・Use color, sound, describe size ← If can use voice (声が使えらなら、色、音、サイズを説明する。深川江戸資料館)	1		
	・深川江戸資料館入口に看板があり、通りにくい! 職員さんの声かけ!	2	(来訪者が視覚障害者の方に) 看板が置いてありますよ。	
外国人	・解説員の方(Guide staff)、おまじないの札(histrical story)、照明(Light) 暗い(dark) ⇄ 明るい(bright) 英語で伝える。	2		
	・セミの鳴き声で夏を表現するのは日本の文化の一つ。外国の人にぜひ教えてあげてほしい。(深川江戸資料館)	1		
	・No English version inside the EDO museum (江戸資料館に英語の案内がなかった。)	2	May I help you? →英語とノンバーバルコミュニケーションで説明	設備
誰でも	・江戸の家屋を再現した資料館です。今日は七夕の飾りもしています。	1	江戸の家屋を再現した資料館です。今日は七夕の飾りもしています	

対象	ワークショップの意見	グループ	例えばこんな声かけはどうか（当事者としてはどう思うか）	備考
誰でも	・おしづの家について①未亡人である②一人暮らしにはちょうどいい狭さ（3畳）③小さな仏壇、薄暗い、さみしい	2		
	・ For tourists, The location of the museum is already a modern building...it's not obvious that it's a museum.（外観が現代風なので、観光客はその建物が歴史資料館だとはわからないだろう。）	2		
	・ 朝昼夕といろいろ風景を優しく見せて頂き、あたたかい時代だと思いました。どう伝えるか。	2		
	・ 資料館では1日の時の変化を照明や音で表すので、それを感じられるように見学したい。音、鳥、猫、ニワトリ、セミ、雨、風、雷（sound, animal, rain）	2		
	・ 江戸時代の情景が細部まで表現されている。	1		
	・ 新内流しが見られることを知り、見たいと思った。	1		
	・ 神棚に生活様式がいまだ残っていそうで、嬉しく思いました。古い文化の中に心をやんなりものたくさんあります。もっと文字に表現してもいいのではと思います。	2		
	・ 江戸時代の生活をくわしく説明している場所。どう伝えるか。	2		
	・ 長屋では住民の会話のテープが流れるなど展示物と会話のイメージがわくようにするとよりよいのでは？	2		
	・ 水オケに屋根がついていた。ニワトリがハンモックに乗っていた。	3		
	・ なぜ江戸資料館できたか聞いた。	3		
	・ （音）夏の虫の音が聞こえます。風鈴もあり。（見）台所があります。傘もあります。	4		

6) スタッフがいる場所で

視覚障害者	・ スタッフなのか、お客さんとして声をかけているのか？（視覚障害者にとってはわからない。） ・ 声をかけている人が誰なのかがわかることによって、質問したい情報が変わるので、声をかけるときに「スタッフですが、何かお手伝いすることはありますか？」といった声かけをしてもらえるとよい。	4	（スタッフではなく）来訪者ですが、何かお手伝いすることはありますか。	
-------	--	---	------------------------------------	--

7) コミュニケーションの工夫：触ってもらう

視覚障害者	・ 資料館は近世の庶民の生活が展示してあるので、それぞれの展示物にさわってもらって感じてもらえるように説明しあげたい。	2		
	・ 深川江戸資料館のリアルな小物が視覚障害者は触って楽しめる。（深川江戸資料館）	1		
	・ 触る。（野菜、家具、植物など直接触れる）	2		
	・ 座るときいす・ベンチを触ってもらう。（touch the chair when sitting）	2		
	・ 視覚障害者に説明する際、とにかく触ってもらうのがよい！	2		
	・ 説明を聞いて触れたことで、リアルに感じる事ができた。	4		
	・ 野菜を触ったりすることは、みんなで楽しめると思った。触ることができるものが多いと楽しめるものが増えると思った。	4		
	・ （深川江戸資料館）触ってよいのかどうか？はじめに表示などでわかるとよい。	4		

8) コミュニケーションの工夫：ゆっくり五感で説明する

視覚障害者	・ 視覚障害者に説明する時どこまで、色や光をどんなふうの説明すればいいのだろうと悩む。	2		
	・ 視覚障害者、見えない分自然を感じられる所はゆっくりじっくり時間かけて周った方がいいなあと思った。	2		

対象	ワークショップの意見	グループ	例えばこんな声かけはどうか（当事者としてはどう思うか）	備考
視覚障害者	・静かに一時、雨傘に雨粒がぼつぼつと当たり、遠方に向かって風が小さい波に。雨粒の輪が広がる。これを視覚障害者の方にどんなに伝えたらよいか…。違いの中で触ることが不可能なこともあるし…。	2		
	・視覚障害者へ見たことを伝えるには、普段からの見方を意識することが必要。	3		
誰でも	・触る、聴く、見ることで楽しめる。	4		
	・深川江戸資料館では、施設一つ一つ木の香りが感じられた。	1		
	・音で楽しむ+映像で楽しむ。	4		

9) コミュニケーションの工夫：文化の違いを楽しむ

外国人	・文化の異なる人に日本の文化を説明する難しさを感じた。	3		困ること
	・culture back ground が違うとき、言葉で伝えて伝わるもの？	3		困ること

10) コミュニケーションの工夫：相手の立場に立った配慮

誰でも	・単に障害者だからといって車いすルートを選ぶのではなく、視覚障害の方は普通のコースを歩いた方が楽しいこともあることがわかった。	4		
車いす使用者	・車いすの方がいる時に通れる道を選択していることが必要。（清澄庭園、信号）	1		
	・車いすの方が行けるコースを事前に確認する。	4		
	・深川江戸資料館は入口すぐで車いすの方はエレベーターに案内されてしまう。1Fにもみる所はあるのに…。	3		困ること
聴覚障害者	・聴覚障害は困難があっても見えにくい。 ※どんな物か困難か自覚がない。	3		
	・聴覚障害のある外国人は？	3		
視覚障害者	・視覚障害者の方に情景を説明するには自分が理解する必要がある。	4		
	・弱視の方はタブレットやルーペなどの補助具を使用している。（信号）	1		
こども	・食事の時間が話しやすい。	1		
誰でも	・障害者の方が障害者のルートに行くわけではない。（例：清澄庭園起伏を楽しむ）	4		

11) 設備に関する意見：まちの中

視覚障害者	・信号が青になったときにシグナルガイドがほしい。	4		設備
	・音声信号よりエスコートゾーンがあった方がよい。	4		設備
視覚障害者 高齢者など	・信号の延長ボタン、押しボタンが横について危ない。（車道に近い）	4		設備
誰でも	・車道と歩道の段差が5cm位あり危険を感じた。	3		設備
車いす使用者	・希望！大通りの一部分にスロープを作る。	4		設備

12) 設備に関する意見：清澄庭園

車いす使用者	・清澄庭園の入口も5cm位あったので重度の車いすの人は危険。	3		設備
	・庭園 車いすのルートのサインがあるとよい。	3		設備
	・車いす用のトイレの場所、ルート。	3		設備
	・清澄庭園ではスロープがある場所に疑問を感じた。例) トイレ前にスロープあるのに優先トイレなし。	3		設備
	・優先トイレが少ない。	3		設備
	・車いす使用可のトイレがあるのか。	4		設備
	・道路に木の根や石があり、通行が危険だと感じた。	3		設備
	・清澄庭園内を車いすでは、一周できなかった。案内図に車いすでまわられるように案内をいれてほしい。	3		設備

対象	ワークショップの意見	グループ	例えばこんな声かけはどうか(当事者としてはどう思うか)	備考
車いす使用者	・ 清澄庭園はほとんどが砂利、時には大きな石が敷き詰められていて歩きづらい。ましてや雨に濡れると滑りやすく、車いすでは濡れた砂利に足が取られる。	1		設備
	・ 清澄庭園の道は岩とかでデコボコしていて歩きづらい。(清澄庭園)	1		設備
	・ 玄関のスロープや入口の分岐するところで、どちらに進んだらよいかわかりづらい。(清澄庭園、深川江戸資料館)	1		設備
	・ 清澄庭園 道路の坂道(歩道部分)を平らにしてほしい。	4		設備
	・ 道が雨で悪くなっていることを、わかりやすく標識で示してほしい。	4		設備
	・ 分かれ道に標識がほしい。	4		設備
	・ (清澄庭園内の順路などの)表示が小さい。	4		設備
	・ (表示が)声をかける手がかり、とっかかりになる。	4		設備
	・ ベンチへのルートが悪い。	4		設備
	・ スロープへの入口がわかりにくい。	4		設備
	・ 入口を誰でも入りやすくきれいに。	4		設備
	・ 清澄庭園 道路状況のマップ 車いす可か不可能か?	4		設備
	・ 入口に車いす可か不可か書いていなかった。	4		設備
・ Point3 More beautiful entrance, Accessible benches.(入口を美しく、ベンチに行きやすく。)	4		設備	
視覚障害者	・ 清澄庭園脇のカラーコーンがあった場所(視覚障害者をガイドしながら歩いていたが、駐車禁止用カラーコーンが歩道の線に乗って歩いて歩きにくかった)。※再掲「場所や魅力の説明：清澄庭園」参照	4	カラーコーンがあるので右(左)にそれましょう。	設備再掲

13) 設備に関する意見：深川江戸資料館

視覚障害者	・ 点字の資料や展示があるかを教えてほしい。(ex. インターネット)	4		設備
	・ 展示と点字の意思疎通。(例：深川江戸資料館で英語はあるが、点字はない。点字の資料はありますか?と尋ねたら、全部(展示は)あります、と勘違いされた。)	4		設備
	・ (オーディオガイド)音声ガイドがあってもいいのでは。	4		設備
	・ Point 1 Sound, visuals as well as slopes (音、映像、そしてスロープ)	4		設備
車いす使用者	・ 玄関のスロープや入口の分岐するところでどちらに進んだらよいかわかりづらい。(清澄庭園、深川江戸資料館)	1		設備再掲
	・ 深川江戸資料館は全体的に中を暗くしていて、また障害物も多い印象だった。	1		設備
	・ 家の敷居で、特に玄関口が高い。転びそう。(深川江戸資料館)	1		設備
	・ 江戸の町並みは、家の中に段差が多く、また家の間の小径などが通りづらかった。(深川江戸資料館)	1		設備
	・ I think it was quite accessible maybe a bit more access to the interior. (室内の方がアクセシブルだと思う。)	4		設備
誰でも	・ 入口にいる資料館の人が、館内の案内で最初にした方がよい。(順路、トイレ。リーフレットも(多言語)。	4		設備
外国人	・ No English version inside the EDO museum (江戸資料館に英語の案内がなかった) ※再掲「場所や魅力の説明：深川江戸資料館」参照	2	カラーコーンがあるので右(左)にそれましょう。	設備再掲

14) 設備に関する意見：情報

聴覚障害者	・ 耳マークとヘルプマークを統合したらわかりやすい。	3		設備
外国人	・ デジタルガイド→英語の説明がない。	3		設備
誰でも	・ ガイドが音声のみ、音声以外のガイドがない。	3		設備
	・ サイン少ない。歴史 vs アクセス。	3		設備

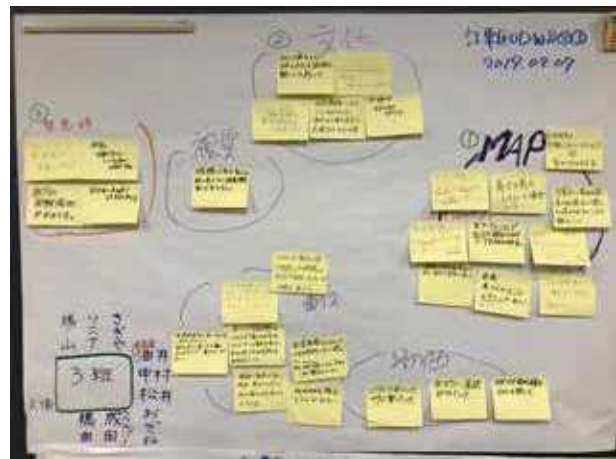
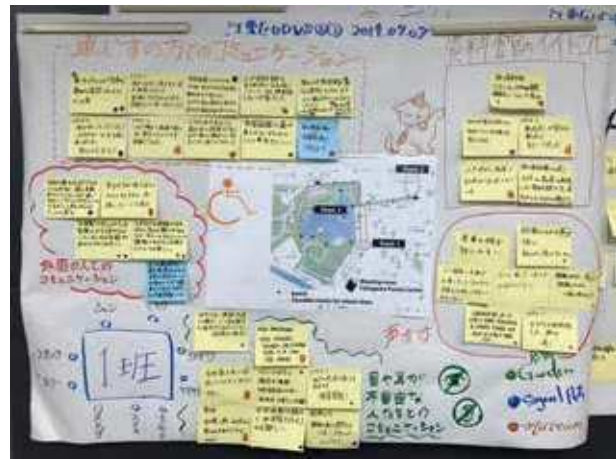
対象	ワークショップの意見	グループ	例えばこんな声かけはどうか（当事者としてはどう思うか）	備考
----	------------	------	-----------------------------	----

15) 設備に関する意見：緊急時

誰でも	緊急時も考慮して考える。	3		設備
	庭園の避難場所がわからない。	3		設備

16) MAPに記載したいアイデア

誰でも	MAPに記載したいアイデア←声かけの仕方。	3		設備
-----	-----------------------	---	--	----



各班の模造紙のまとめ